



風のホールでピアノを弾こう！ スタインウェイ編

コンサート・グランドピアノと625席の風のホールを貸し切り！

毎回、多くの方にご応募いただいている「ピアノを弾こう！」
ひとりでも多くの方に楽しんでいただきたい！という思いから、
今年のご利用枠を増やし実施します！奮ってお申し込みください。

7月3日(水)・4日(木)、8月1日(木)

利用時間 (各日共通 / 各回1時間) *利用時間は準備と片付けを含みます。

① 9:15- ② 10:20- ③ 11:25- ④ 12:30- ⑤ 13:35-
⑥ 14:40- ⑦ 15:45- ⑧ 16:50- ⑨ 17:55- ⑩ 19:00-

参加費 1時間 2,500円

*追加1人につき500円(追加は5人まで)

申込方法

申込フォームからお申し込みください。▶



申込締切 6月2日(日) *申込は、お1人様1回のみ

*申込多数の場合は抽選
抽選結果は、6月11日(火)までに抽選結果にかかわらず、
メールで全員にご連絡致します。

チケットのお求め方法

発売初日は10:00から電話とインターネットで受付し、窓口販売は翌日からとなります。

電話予約 三鷹市芸術文化センター Tel: 0422-47-5122 (受付時間 10:00-19:00)

窓口販売 販売場所: 芸術文化センター / 三鷹市公会堂(さんさん館) / 美術ギャラリー

受付時間 10:00-19:00 休館日 月曜日(月曜日が休日の場合は開館し、休日を除く翌日・翌々日が休館)

*美術ギャラリー臨時休館日 5/23(木)~5/26(日)、5/28(火)~5/31(金)

*美術ギャラリーは展覧会開催期間中の7/17(水)は開館いたしますが、チケット販売・施設利用申込の窓口業務は休止させていただきます。

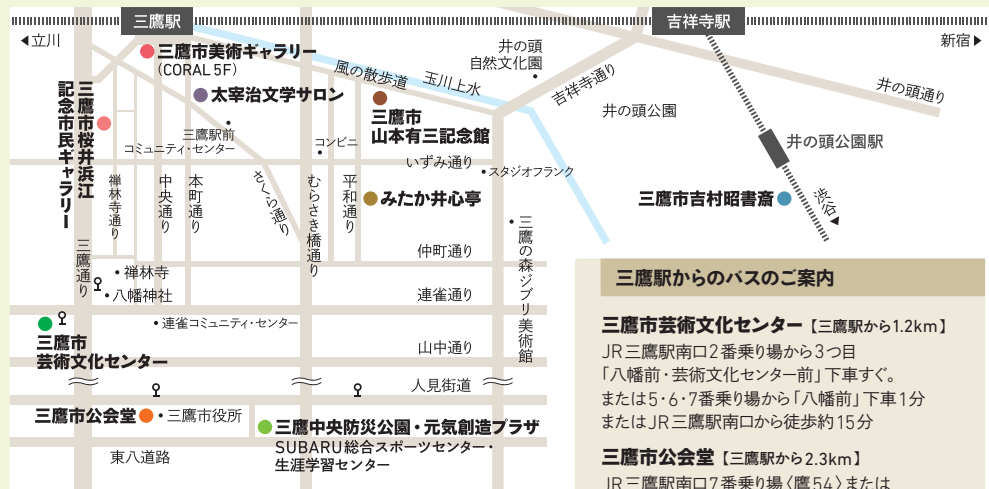
インターネット予約(要事前登録) <https://mitaka-art.jp/ticket>

ご予約後、チケット代金の郵便振込ができます

口座番号〈ゆうちょ銀行〉00190-5-569156 加入者名 三鷹市芸術文化センター

*備え付けの「払込取扱票」をご利用の上、通信欄に(予約番号)をご記入ください。*振込手数料はおお客様のご負担になります。

*普通郵便の場合84円、簡易書留ご希望の場合434円を加算してお振り込みください。*お振り込み確認後、1週間以内にチケットを発送します。



三鷹駅からのバスのご案内

三鷹市芸術文化センター【三鷹駅から1.2km】

JR三鷹駅南口2番乗り場から3つ目
「八幡前・芸術文化センター前」下車すぐ。
または5・6・7番乗り場から「八幡前」下車1分
またはJR三鷹駅南口から徒歩約15分

三鷹市公会堂【三鷹駅から2.3km】

JR三鷹駅南口7番乗り場(鷹54)または
3番乗り場(鷹66)から「三鷹市役所前」下車すぐ。

三鷹中央防災公園・元氣創造プラザ【三鷹駅から2.6km】

JR三鷹駅南口7番乗り場(鷹54)または3番乗り場(鷹66)から「三鷹市役所前」または「三鷹農協前」下車徒歩約5分

*JR三鷹駅南口9番乗り場から、みたかシティバス(北野ルート)もご利用いただけます。

May 2024

公益財団法人
三鷹市スポーツと文化財団
情報誌【マークルプラス】

MARCL+ 177

音楽・演劇・美術・文芸・スポーツ・生涯学習

Interview

小松台東 松本哲也×瓜生和成×佐藤こうじ P7

Music

トウキョウ・ミタカ・フィルハーモニア(管弦楽) P11

赤ちゃんからのクラシック P12

マルシン・ディラ(ギター) P13

LEO(箏) P14

川口成彦(フォルテピアノ) P15

風のホールでピアノを弾こう! P27

Theater

柳家喬太郎 P4

立川志らく / 桃月庵白酒 P5

桂宮治のこども寄席 P6

吹越 満『太宰を聴く』 P9

CINEMA SPECIAL スクリーンで観たい、チャップリン P10

Art

三鷹市美術ギャラリー-収蔵作品展 V P1

三鷹市美術ギャラリー-収蔵作品展 V 山本正展 P3

Literature

太宰治展示室 企画展示 太宰文学と美術のまじわり P17

太宰治作品朗読会 P17

三鷹で暮らした吉村昭 三鷹市収蔵資料展 P19

おはなし会 / アフタヌーン・ミニコンサート P19

Sports

普通救命講習会 / 熱中症対応講習会 P21

ちびっこ水遊び教室 P22

Lifelong Learning

市民大学総合コース 分野検討委員会メンバー募集 P22

三鷹市民大学ジュニアキャンパス 2024 P23

(はじめてのバレエ / チャレンジ) 陶芸講座 P24

ラジオ工作教室 P24

Workshop

こどもアートクラブ ペーパー・ブーケ・パーティ P2

三鷹市公会堂 探検ツアー P3

三鷹市芸術文化センター 全部見てくださいツアー P4

茶道体験教室 / 華道体験教室 P18

「文選」おしごと体験 P20

洋館体験 山本有三ってどんなひと? P20



©Harald Hoffmann

シュテファン・テミング リコーダー・リサイタル

10月12日(土) 15:00開演
三鷹市芸術文化センター 風のホール

Music P16



三鷹市美術ギャラリー 収蔵作品展 V

【前期】6月1日(土)～7月7日(日)

【後期】7月13日(土)～8月18日(日)

【会場】三鷹市美術ギャラリー Tel:0422-79-0033
三鷹市下連雀3-35-1 *JR三鷹駅(南口)前CORAL5階
開館時間:10:00-20:00(入館は19:30まで) 観覧無料
休館日:月曜日(7/15、8/12は開館)、7/16(火)、8/13(火)

2020(令和2)年度から開催している三鷹市美術ギャラリー収蔵作品展は、今回の第5回で最後となります。会期を前後期に分け、前期は17作家、後期は3作家の計275点を展示します。

【前期】福島修子、藤江民、筆塚稔尚、堀浩哉、前田常作、最上壽之、元永定正、森田沙伊、山下菊二、山本正*、横尾忠則、吉田穂高、吉田政次、依田順子、依田寿久、依田洋一朗、和田賢一

【後期】横山操、米谷清和、李禹煥



福島修子《鳥—1993》1993年/油彩

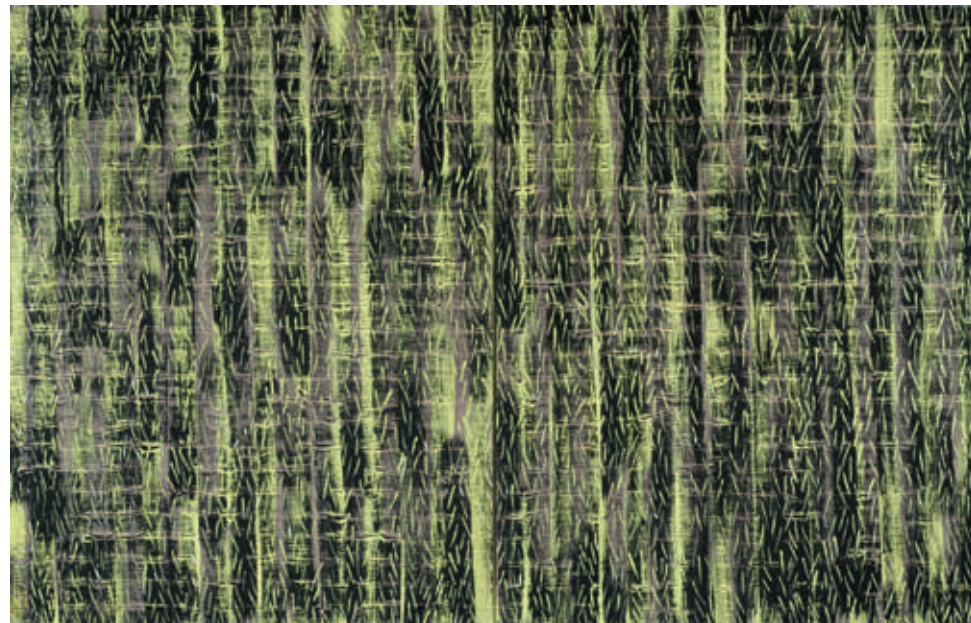


藤江民《鷹の血》1996年/シルクスクリーン/森秀貴・京子コレクション



和田賢一《ATOM 03-5 O.Y.P.B.》2003年/アクリル

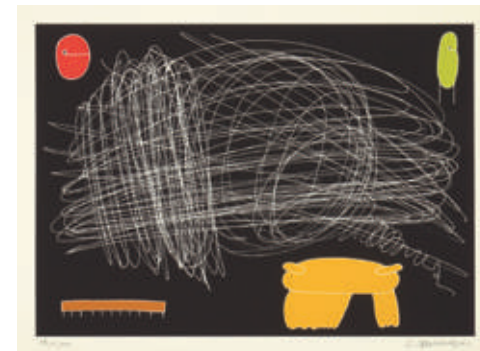
*本誌掲載作品は、すべて前期展示



依田寿久《無題 #A-10》1981年/油彩



前田常作《牡丹の図》2006年/シルクスクリーン
森秀貴・京子コレクション



元永定正《せんのみわりに》1994年/シルクスクリーン
森秀貴・京子コレクション

関連ワークショップ

子どもアートクラブ ペーパー・ブーケ・パーティ

お気に入りの作品を選んで、ブーケを作るよ

第1回 6月23日(日) / 第2回 7月28日(日) 各回14:00-16:00 *いずれの回も同じ内容

【会場】三鷹市美術ギャラリー 企画・進行: NPO MAG-net(マグネット)

対象・定員: 小学生・各回16人 参加費: 1,200円(材料費込み)

*申込方法などの詳細は財団HPをご確認ください。▶

【申込締切】第1回 6月13日(木) 必着 / 第2回 7月18日(木) 必着 *申込多数の場合は抽選



ワークショップ

*山本正の作品15点は、三鷹市桜井浜江記念市民ギャラリー[会期:6/8(土)~7/15(月・祝)]にて展示します。次ページをご覧ください ▶

美術

2 美術ギャラリー



1



2

三鷹市美術ギャラリー収蔵作品展 V 山本正展 具象・抽象・「具象」

6月8日(土)～7月15日(月・祝)

開館時間：10:30-17:30 観覧無料 休館日：月曜日(7/15は開館)

1915(大正4)年、岡山県吉備郡水内村に生まれた山本正は、京華中学在学中から1930年協会で里見勝蔵に師事し、1931年独立美術協会第1回展に16歳で入選しています。この第1回独立展には23歳の桜井浜江も入選しており、桜井もまた1930年協会で里見に師事した時期がありました。

桜井と山本の具体的な交流は明らかではないのですが、山本は1951年より1979年に亡くなるまで三鷹市に居住し、桜井は1939年より2007年、やはり亡くなるまで三鷹市に居住していました。

今回、三鷹市美術ギャラリーにおいて第5回収蔵作品展が開催されるに際して、三鷹市収蔵の山本正作品15点を、桜井浜江記念市民ギャラリーにて展覧します。作家の具象・抽象・「具象」への変遷をどうぞじっくりとお楽しみください。

1:《赤いジャケツの女》1948年 2:《仁王門》1962年

会場

●三鷹市桜井浜江記念市民ギャラリー 問合せ Tel: 0422-29-9868 (三鷹市公会堂)
〒181-0013 三鷹市下連雀3-42-3 1階 *三鷹駅から徒歩5分

三鷹市芸術文化センター 全部見てくださいつアー

7月31日(水) 参加費無料

午前の回 10:00-12:30 / 午後の回 14:00-16:30

*所要時間各回約2時間30分程度、午前と午後は同じ内容です。

申込開始日 会員6月6日(木) / 一般6月7日(金)

*要電話予約 Tel: 0422-47-5122

【定員】各回先着20人 *未就学児は参加できません。

【案内役】三鷹市芸術文化センター職員

*階段の上り下りがありますので、スカートやヒールのある靴はご遠慮ください。
*写真撮影やビデオ撮影は可能です。

「芸術文化センター全部見てくださいつアー」を今年も開催いたします! 2つのホールの普段見ることができない舞台裏や、せりや客席反転などの舞台機構の仕組み、ピアノやチェンバロといった楽器のご紹介のほか、創作展示室や練習室なども、全部お見せします。この機会にぜひ、芸術文化センターの裏側までのぞいてみてください。これからホールを使う方や、お子さまの夏休みの自由研究にもお奨めです。



照明ブースの体験



聴き比べ

*写真は過去のツアーの様子です。

三鷹市公会堂 探検ツアー

～舞台のお仕事ってどんなこと?～

7月6日(土) 参加費無料 *午前と午後は同じ内容です。

午前の回 10:00-11:30 / 午後の回 14:00-15:30

【定員】各回先着25人 5歳～入場可

【ご案内】三鷹市公会堂職員、舞台担当スタッフ

普段は見る事ができないバックステージの見学、ピンスポットライトの操作などを行い、舞台のお仕事に触れてみます。また、ご自身でも実際に照明卓を操作して音楽に合わせて舞台演出をしてみましょう(1グループにつき1人)。大人のみ参加も歓迎です!

申込方法 申込フォームまたはFAXでお申し込みください。

FAXは、0422-43-6146「三鷹市公会堂探検ツアー係」宛てにお送りください。

- ①ご希望の回(午前または午後)、
- ②代表者名、③電話番号、
- ④参加人数(1家族ごとにお申し込みください)、
- ⑤小学生以下が参加される場合は、その人数と年齢

申込締切 6月15日(土) 必着

*申込は、いずれかの申込方法でお1人様1回限り

*申込多数の場合は抽選(抽選結果は、当落にかかわらず6/25(火)までにご連絡します。)



申込フォーム



照明の操作体験



音響調整室の見学



お1人様 合計2枚まで

その一席に、思いを込めて
挑み続ける、喬太郎勉強会

やなぎや きょうたろう

柳家喬太郎 みたか勉強会

喬太郎さんご自身が、今、チャレンジしてみたいと思われた噺や、久しぶりに高座に掛けたい噺を語る、「勉強会」と銘打った落語会。果たして今回はどんな噺が聴けますか、その高座から目が離せません。

8月3日(土) 昼の部 14:00 / 夜の部 18:00 開演

チケット発売日 会員6月8日(土) / 一般6月12日(水)

全席指定 託児あり *未就学児は入場できません。

各回 会員2,250円 / 一般2,500円

*昼の部と夜の部が、同じ演目になるか違う演目になるかは未定です。

出演 柳家喬太郎 ほか

同一のお客様が「昼の部・夜の部」合わせて2枚までのご購入は可能ですが、3枚以上は購入できませんのでご了承ください。



額面を超える金額での
チケット転売を禁止いたします

オークションやインターネットサイト、金券ショップ等における、額面を超える金額でのチケット転売は、いかなる理由においても固くお断りいたします。



撮影: Maple

唯一無二たる、無双の語り
 たてかわらなく
 切れ味鋭い、志らく
志らく 独演会

唯一無二たる切れ味で量みかける、志らく落語の世界。まさに、他の追随を許さぬ無双の語り口が心地よい、志らく師匠の見事な高座を、存分に味わってください。

出演 立川志らく ほか

8月24日(土) 14:00開演 託児あり *未就学児は入場できません。

チケット発売日 会員6月22日(土) / 一般6月26日(水)

全席指定 会員2,700円 / 一般3,000円 / 高校生以下1,000円

お1人様 2枚まで 同一のお客様が2枚までのご購入は可能ですが、3枚以上は購入できませんのでご了承ください。

粋に聴かせる、語り滑らか
 癖になる味、桃月庵白酒

どうげつあん はくしゅ

桃月庵白酒 独演会

力みのない滑らかな語り口から、ふと零れ落ちる毒が堪らない。桃月庵白酒師匠の落語の世界を、たっぷりとご堪能ください。

9月14日(土) 14:00開演 託児あり *未就学児は入場できません。

チケット発売日 会員6月22日(土) / 一般6月26日(水)

全席指定 会員2,700円 / 一般3,000円 / 高校生以下1,000円

お1人様 4枚まで 同一のお客様が4枚までのご購入は可能ですが、5枚以上は購入できませんのでご了承ください。

出演 桃月庵白酒 ほか



撮影: 橋 蓮二

独演会に寄せて 桃月庵白酒

私は寝落ちというものが好きです。好きなものに接していながらいつの間にか寝てしまうアレです。好きなものなら熱中して寝られないだろう? もちろんただ好きなだけでは寝られません。そこに全幅の信頼と安心感があればスーッと眠りに誘われるのです。私はそんな落語を目指しております。さあ! 今日存分にお休みください! ただイビキ・寝言はやめてね。

予告

次号『MARCL+178』にて
 (7月発行予定)
 発売予定の主な落語公演

- 桂宮治 独演会 9月15日(日) 14:00 三鷹市芸術文化センター 星のホール
- 柳家権太楼 独演会 9月29日(日) 14:00 三鷹市芸術文化センター 星のホール
- 春風亭昇太 独演会 10月19日(土) 14:00 三鷹市公会堂 光のホール
- 春風亭一之輔 独演会 10月20日(日) 14:00 三鷹市公会堂 光のホール
- 古今亭菊之丞 独演会 11月2日(土) 14:00 三鷹市芸術文化センター 星のホール

ほか



ぼくも、わたしも、
 寄席で笑えい!
 桂宮治 さんの
 落語で笑えい
 するのだ!!
 その 24



出演 桂宮治

出演 瞳ナナ



お子さん、お孫さんと一緒に、
 寄席にいらしゃいませんか?

【桂宮治さんからのメッセージ】

落語って難しいのかなあ?
 落語って子どもでも楽しめるのかなあ?
 と思っているお友達がたくさんいるでしょ!
 落語はね… 誰でも楽しめる、
 誰にでも分かる大衆芸能です。
 何も考えず会場に来てください!
 あ〜こんなに笑ったの初めて〜!
 と思ってもらえるように
 一生懸命お喋りさせていただきます。
 今回は、みんながあっ!?と驚く
 マジックステージもありますよ!
 落語とマジックで楽しんでください。
 会場でもみんなと会えるのを
 楽しみにしてますね!

7月14日(日) 出演 桂宮治(落語)、瞳ナナ(マジック) ほか

チケット発売日 会員6月6日(木) / 一般6月7日(金)

未就学児の回 11:00開演(約1時間・休憩なし)

全席指定 0歳~入場可 *ロビーに、おむつ替えのコーナーもございます。
 会員900円 / 大人1,000円 / 小・中学生500円 / 未就学児無料

小学生以上の回 14:00開演(約2時間・休憩あり)

全席指定 託児あり *未就学児は入場できません。
 会員1,800円 / 大人2,000円 / 小・中学生1,000円

*本公演は、電話予約と窓口販売のみで、インターネット予約はございません。

「未就学児の回」「小学生以上の回」ともに、大人の方のみのご入場はご遠慮ください。

関連企画

“未就学児の回”の案内係の小学生募集!!
 みんなで一緒に、お客さまをお迎えしよう!

落語会のお仕事を体験してみませんか?

7月14日(日) 9:30 星のホール集合 (12:30 終了予定)

【対象】小学校4~6年生 【参加費】無料

【定員】10人 *申込多数の場合は抽選

往復はがき申込

- 申込方法
- 往復はがきに
 - ①催し物名「こども寄席案内係」 ②住所
 - ③お子さまの氏名(フリガナ)、性別、学年
*兄弟で申込の場合は、1通のはがきに、全員分お書きください。
 - ④保護者の氏名(フリガナ)と電話番号
 - ⑤保護者の方がマークル会員の場合は会員番号
 - *返信はがきの表面にもご住所とお名前をお書きください。
*お友達同士で申込の場合は、別々のはがきでお申し込みください。

【宛先】〒181-0012 三鷹市上連雀6-12-14 三鷹市芸術文化センター2階「こども寄席案内係」宛

【締切】6月18日(火) 消印有効 *抽選結果のはがきは、6月25日(火)に投函します。



撮影: 株式会社代田フアクトリー

【主な体験内容】

- ★チケットの引き換え
- ★当日券の販売
- ★入口でチケットもぎり
- ★パンフレットのお渡し
- ★客席へのご案内
- ★クローケ係
- ★開演前に注意事項の説明
- ★終演後のアンケートの回収 ほか

【ご注意】終演時間まで、いろいろなお仕事を体験していただくため、参加者は11:00からの公演を、客席で観ることはできません。
 *お仕事中の写真やビデオ撮影はご遠慮ください。
 財団で撮影した写真と映像を、後日プレゼントいたします。



小松台東 《インタビュー》

巧みなセリフと確かな演技力で、人間関係を浮かび上がらせる、劇団『小松台東』。

今回新たに星のホールで上演するのは、2013年初演、2021年再演と公演を重ね、劇団の代表作とも呼べる作品となった『デンギョー!』。約3年ぶりの上演を前に、作・演出・出演の松本哲也さん、出演の瓜生和成さん、音響&CPの佐藤こうじさんに、お話を伺いました。

ご年配の方には懐かしさを感じてもらえる舞台かと思いますが、若い人にも、何かをしっかりと感じ取ってもらえる作品だと思います。今回は再々演ということで、その郷愁をきちんと描きつつ、その先を探って、お客さまにお見せすることができたらと思っています。

今回の『デンギョー!』は再々演になりますが、初演の時、この作品を書こうと思われたきっかけは何でしたか？

松本 『デンギョー』って電気工事を請け負う会社のことなんです。僕の実家の家業が宮崎で祖父の代から続く電気工事会社でして、僕自身、高校を卒業して上京するまでの間、アルバイトをしていましたし、上京後に一度実家に戻った時は、会社を継ごうかなと思った時期もあったんです。結局、会社を継ぐ話は、ちょっとうまくいかなかったのですが、劇団を立ち上げた時から、その頃の経験を踏まえて、いつか電気工事会社を舞台にした話を書きたいなと思っていたんです。もしもあの時会社を継いでいたら、三代目社長だったかもしれませんから、ある意味「罪滅ぼし」の気持ちで、舞台上で作業着を着ることが多いのかもしれませんが(笑)。だから、「デンギョー!」のラストシーンあたりは、割と実際のエピソードに基づいて作っています。

2021年の再演時のエピソードを教えてください。

瓜生 劇中のセリフで、演出家の松本さんが言うときすごく面白いのに、自分が言うとき全く面白くないなと思えるセリフがあったんです。「潔く、一言で言い捨てる」という感じの、歯切れの良いセリフなんですけど、何度

練習しても力強さが出なくて、どう言えいいのかわからなくなってしまっ。それで、もしかしたら、生命力に満ちあふれた男性になれば言えるかもしれないと思って、日焼けサロンで肌を焼いて、美容院に行ってオールバックにして、髪の毛も抜いてもらったんです。そうすれば、精神的な男性に見えるかなと外見から入ることにしたんです(笑)。



松本哲也

その効果はあったのでしょうか？

松本 髪の毛を抜いたかどうかは、言われなければ分からない程度の変化だったのですが(笑)、その、外見から入るとい効果は出ていたようで、ゲネ(全編を通して演じる稽古)の時、瓜生さんがそのセリフを言った瞬間、ベルトがぶちっと切れて飛んでいったんですよ(笑)。まさに、生命体としての力がみなぎってましたね(笑)。

瓜生 お陰さまで本番では、そのセリフはとても評判が良かったです(笑)。どのセリフかは、観てのお楽しみということで(笑)。

佐藤さんに質問です。劇団で担ってられる『CP』とは？

佐藤 僕はもともと音響として劇団に関わっていたの

ですが、音響だけでなく、自分が劇団の助けとなって、創作と一緒に共有してアイデアを出していく役目を担いたいという思いを込めて、『CP』すなわちクリエイティブ・パートナーを名乗らせていただいております。

『音響』として、心掛けていらっしゃることは？

佐藤 すべてのお客さまにセリフがちゃんと聞こえるという当たり前のことを、当たり前には届けられるようにと思っています。だから、お客さまは気付かないかもしれないのですが、音のバランスに関してはものすごく調整しています。特に、役者が後ろを向いて喋っていても、客席にしっかりと聞こえるように調整をする時などは、「ちゃんと聞こえるけれども、少し後ろ向きっぽい声に聞こえるよう」加工をしているんです。今回ご覧いただく『デンギョー!』でも、雨のシーンにおいて、部屋のドアを開けた時と閉めた時の雨音の微妙な違いを、ぜひ聞いてほしいですね。あと、例えばですが、劇中でスマートフォンが鳴るというシーンでは、スマートフォン自体を鳴らすわけにはいかないので、舞台上の三方か四方に仕込んであるスピーカーを鳴らして、スマートフォンに一番近いスピーカーの音を少し大きくして、そこに他のスピーカーの音をブレンドして行って、あたかもそのスマートフォンが鳴っているかのように、各スピーカーの音を足したり引いたりして作っています。

松本 今回は6月2日の公演終了後に、佐藤こうじによる音響解説を開催しますので、ご興味のある方は、ぜひその日にご観劇いただければと思います。



佐藤こうじ



インタビュー

最後に、お客様へのメッセージをお願いします。

佐藤 公演はもちろんですが、音響にもぜひ注目していただいて、よろしければ音響解説に参加してもらって、舞台の見方を広げてもらえたら、本当に嬉しいです。

瓜生 ご年配の方には懐かしさを感じてもらえる舞台かと思いますが、若い人にも、何かをしっかりと感じ取ってもらえる作品だと思います。今回は再々演ということで、僕たちは郷愁をきちんと描きつつ、その先を探って行って、お客さまにお見せすることができたらと思っています。

松本 3回目の上演となる作品であり、劇団の代表作だと思っています。それだけに、今回の再々演は、2010年に旗揚げした小松台東のひとつの集大成になるのではないかと思います。この公演を終えたら、小松台東として今後どういう作品を作っていくか、一度じっくりと考えたいなとも思っているのですが、とにかく、この舞台に全力を注ぎみたいと思います。ぜひ、お楽しみください。

2024年1月 三鷹市芸術文化センターにて
インタビュー：森元隆樹(当財団 演劇企画員)



ここで紹介しきれなかったインタビューの全文は、財団HPに掲載しております。

小松台東 『デンギョー!』

チケット発売中

5月31日(金)～6月9日(日) 全13公演

【全席自由】(日時指定・整理番号付き) **託児あり** *6/1(土)のみ
【会員】前売3,100円/当日3,400円
【一般】前売3,500円/当日3,800円
【学生】前売・当日とも2,000円(当日学生証提示)
【高校生以下】前売・当日とも1,000円(当日学生証提示)

★早期観劇 ☆平日夜公演は、会員・一般のみ300円引き
*「学生」および「高校生以下」は、いずれも公演当日の年齢
*未就学児は入場できません。



作・演出 松本哲也
出演 瓜生和成、今村裕次郎、松本哲也、五十嵐明(青年座)、尾方直久(MONO)、佐藤 達(劇団桃喰309)、吉田電話、関口アナン、依田啓嗣、土屋 翔(劇団かもめたる)、竹原千恵、平田 舞(演劇集団 円)

公演情報はこちらから

第23回

太宰を聴く

朗読会

第23回

太宰を聴く



出演
吹越 満



第23回 太宰を聴く ～太宰治朗読会～

朗読作品 未定

6月16日(日) 14:00開演

チケット発売日 会員 5月26日(日) / 一般 5月30日(木)

全席指定 託児あり *未就学児は入場できません。

会員 2,700円 / 一般 3,000円 / 高校生以下 1,000円

お1人様 4枚まで 同一のお客様が4枚までのご購入は可能ですが、5枚以上は購入できませんのでご了承ください。



撮影：吹越 満

今なお世代を超えて読み継がれている太宰治は、昭和14年9月に三鷹市(当時三鷹村)下連雀に居を構え、戦時中の疎開期間を除き、昭和23年にこの世を去るまで、この地で暮らしました。太宰の眠る禅林寺は、芸術文化センターのすぐそばにあり、毎年6月19日の「桜桃忌」には、たくさんの太宰ファンが訪れています。

太宰を偲んで始めた「太宰を聴く」も23回目を迎えました。本年の朗読は、吹越満さんです。ご期待ください。

協力：株式会社テイクオフ
太宰治 写真提供：公益財団法人日本近代文学館

CINEMA SPECIAL

スクリーンで観たい、チャップリン

目を閉じれば浮かぶ、あのシーン、あのメロディ、あのフレーズ、そして—

あの姿、チャールズ・チャップリン。
何度もご覧になった方には、更なる驚きを。
初めてご覧になる方には、新鮮な興奮を。

映画史とともに生き、
今なお色褪せることのないチャップリンの代表作の数々を、
ぜひ、大きなスクリーンで、お楽しみください。

全席指定 託児あり *未就学児は入場できません。
会員450円/一般500円/学生400円(当日学生証拝見)

【配給】KADOKAWA



DIY LIGHTS: ©1931 Roy Export S.A.S. All Rights Reserved.
Renewed: ©1938 Roy Export S.A.S. All Rights Reserved.
MUSIC COMPOSED BY CHARLES CHAPLIN
except LA VIOLETTA by and ©Jose Padilla.



Charlie Chaplin™ ©Bobbles Incorporated S.A. / Chaplin films made from 1918 onwards ©Roy Export S.A.S.

7月27日(土) 午前の部 11:00-12:27 / 午後の部 14:00-15:27【完全入替制】

チケット発売日 会員 5月23日(木) / 一般 5月24日(金)

見終わった後、思わず真似したくなる、あの動き、あの表情、あのシーン!

『モダン・タイムス』 Modern Times



MODERN TIMES: ©1936 Roy Export S.A.S. Renewed: ©1963 Roy Export S.A.S. All Rights Reserved.

1936年/アメリカ/87分/スタンダード・サイズ/モノクロ/トーキー/DCP/
デジタルリマスター版/字幕翻訳：清水俊二/字幕補足：大野裕之

プロデューサー・監督・脚本・作曲・編集：チャールズ・チャップリン
出演：チャールズ・チャップリン、ポーレット・ゴダード

毎日毎日ただひたすら“ベルトコンベア上でねじを締め続ける”単純作業がお仕事のチャーリー。ある日、締め損ねたねじを追いかけて機械の中に飛び込んでいき、巨大な歯車に巻き込まれてしまい…。

機械化が人類を幸福にすると誰もが信じていた1936年の時点で、機械や物質文明がもたらす人間性の喪失を描き切り、心の豊かさこそが大切であるという物語を作ったチャップリンの先見性は驚きの一言。ラストシーンで流れる、自ら作曲した名曲「スマイル」が、胸に沁み渡る。

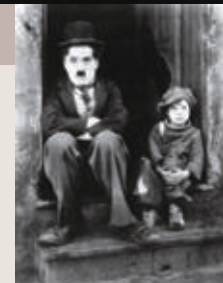
5月25日(土) 午前の部 11:00-11:53 / 午後の部 14:00-14:53【完全入替制】

いつしか、深く結びついていて、心と心に、涙が止まらない。

『キッド』 The Kid

1921年/アメリカ/53分/スタンダード・サイズ/モノクロ/サイレント/DCP/
4Kデジタルリマスター版/字幕翻訳：山崎剛太郎/字幕補足：大野裕之

監督・脚本・プロデューサー・編集・作曲：チャールズ・チャップリン
出演：チャールズ・チャップリン、ジャッキー・クーガン



*全作品、字幕はスクリーン下方に表示されます。

THE KID: ©1921 Roy Export S.A.S. Renewed: ©1968 Roy Export S.A.S. Motion Picture with soundtrack: ©1973 Roy Export S.A.S. New restoration: ©2016 Roy Export S.A.S. Photos ©Roy Export S.A.S. All Rights Reserved.

映画

10

芸術文化センター 星のホール

朗読

9

芸術文化センター 星のホール

89

Tokyo
Mitaka
Philharmonia

トウキョウ・ミタカ・フィルハーモニア 第89回定期演奏会

♪曲目 ドヴォルザーク：『スラヴ舞曲第2集』より第2番 op.72-2
モーツァルト：ピアノ協奏曲第14番 変ホ長調 K.449
ドヴォルザーク：交響曲第7番 二短調 op.70

沼尻竜典の弾き振りによるモーツァルト
ピアノ協奏曲全曲演奏第22弾
&ドヴォルザーク名曲選!

7月27日(土) 15:00開演

チケット発売日 会員5月22日(水) / 一般5月29日(水)

全席指定 託児あり *未就学児は入場できません。

会員S席4,500円・A席3,600円
一般S席5,000円・A席4,000円
U-23(23歳以下)2,500円

●三鷹市内在住・在学の小学生～高校生1,000円(電話予約のみ)

沼尻竜典

(音楽監督・指揮・ピアノ)

©三浦典一



トウキョウ・ミタカ・フィルハーモニア(管弦楽)

©YUSUKE TAKAMURA

第89回定期演奏会は、モーツァルトのピアノ協奏曲全27曲を沼尻の弾き振りで毎年1曲ずつ取り上げる名物企画の第22回目です。今回は、1784年に作曲された第14番を取り上げます。この作品は、モーツァルトの弟子で女流ピアニストのバルバラ・フォン・プロイヤーのために作曲されました。モーツァルトは、ウィーンで活躍する彼女のためにピアノ協奏曲を書いており、細やかなパッセージ、叙情的な旋律などからその技術の高さがうかがえます。ピアニストとしても高く評価されている沼尻のピアノに今回もご注目ください。

2024年3月公演に引き続き、今年没後120年を迎えるドヴォルザークの作品から「スラヴ舞曲第2集より第2番(第10番)」と「交響曲第7番」をお届けし

ます。異国情緒あふれる作風が特徴の「スラヴ舞曲集」は、故郷のチェコの民謡を基に作られ、ドヴォルザークが作曲家としての名を広めるきっかけとなった作品です。今回は最も広く愛されている第10番を演奏します。「交響曲第7番」の創作にあたっては、敬愛するブラームスの影響を大きく受けていると同時に、故郷への変わらぬ想いを感じられる作品です。

愛弟子への想いと希望を音に込めたモーツァルト、そして故郷への愛情を音に込めたドヴォルザーク。三鷹でしか聴くことのできないオリジナルプログラムをどうぞお楽しみください。

トウキョウ・ミタカ・フィルハーモニア HP



リハーサル見学会 7月25日(木) 14:00-15:00 会場 三鷹市芸術文化センター 風のホール

本公演前に開催するリハーサルの一部をご覧いただく恒例の見学会です。プロのオーケストラが本番に向けてどのように音楽を作り上げていくのが、その過程が見られる貴重な機会です。

【定員】60人(先着) 【参加費】本公演のチケット持参の方は無料。見学会のみご希望の方は500円(当日支払い)

【申込方法】電話0422-47-5122(要予約) 【受付開始日】会員5月22日(水) / 一般5月29日(水) (チケット発売日と同日)

好評
企画

ファミリーコンサート in 光のホール

後援：三鷹市・三鷹市教育委員会

©FUKAYA Yoshinobu

©Fatofally



神谷未穂
(ヴァイオリン)



神谷未穂
(ヴァイオリン)



野尻小矢佳
(パーカッション)



中川賢一
(ピアノ)

©FUKAYA Yoshinobu

©Mika OIZUMI

赤ちゃんからの クラシック



Illustration: Taichi Kosaka

8月25日(日) 14:00開演 *約1時間・休憩なし

チケット発売日 会員6月4日(火) / 一般6月5日(水)

全席指定 会員1,600円 / 一般1,800円 / 小学生以下500円

0歳～入場可 ★座席を要しない2歳以下は無料

*ロビーにベビーカー置き場、さんさん館2階に授乳室、おむつ替えコーナーがあります。

♪曲目 サティ：ジュ・トゥ・ヴ ハチャトゥリアン：剣の舞
ドビュシー：アラベスク第1番 中田喜直：夏の思い出
ドヴォルザーク：母の教え給いし歌
クロール：パンジーとフィドル
シャーマン：スーパーカリフラジスティックエクスピアリドージャス (映画『メリー・ポピンズ』より) ほか

0歳から楽しめるコンサート! ~音楽でドキドキ! ワクワク! な旅に出よう~



過去の公演より

毎年、多くのお客さまからご好評いただいているホールデビューにぴったりのコンサート! 今年は、オーストリア、イタリアやチェコなどヨーロッパを中心に、それぞれの国で生まれた作曲家の音楽を取り上げます。

また、2024年はパリでオリンピックが開催されることにちなみ、フランスで生まれた音楽もたっぷりご紹介いたします! 会場の皆さまと一緒に手拍子やボディパーカッションで参加していただくコーナーもあり、小さなお子さまはもちろん、大人も満足いただけるプログラム♪ 皆さまのご来場をお待ちしております!

音楽

12

公会堂 光のホール

音楽

11

芸術文化センター 風のホール

マルシン・ディラ ギター・リサイタル

♪曲目

シルヴィウス・レオポルト・ヴァイスの作品より
ウェンツェル・トマス・マティーカの作品より
アストル・ピアソラの作品より ほか

*曲目が決定次第、
ホームページでお知らせいたします。
*内容が変更になる場合があります。

マルシン・ディラ
(ギター)

©Matthew McAllister



9月8日(日) 14:00開演

チケット発売日 会員5月21日(火) / 一般5月28日(火)

全席指定 託児あり *未就学児は入場できません。

会員S席3,150円・A席2,250円 / 一般S席3,500円・A席2,500円
O-70(70歳以上/A席限定)2,250円 / U-23(23歳以下/A席限定)1,500円

*U-23の中学生以上の方およびO-70ご利用の方は、入場の際に身分証明書のご提示をお願いいたします。

この地上で最も才能あるギタリストの一人 —ワシントン・ポスト紙

GFA国際(アメリカ合衆国2007年)含む19の国際コンクールで優勝

現代最高のギタリストが、国内外のクラシック・ギター奏者に定評ある風のホールに初登場!

近現代のクラシック・ギターの歴史に一大旋風を巻き起こしているマルシン・ディラは1976年、ポーランドのホジュフ生まれ。1996年から2007年までに世界最難関のGFA国際含む19の国際コンクールで優勝という快挙を成し遂げたギタリストです。

多くの優れたギタリストを輩出した名匠、オスカ・ギリアほかに師事。アメリカのカーネギーホール、ウィーンのコンツェルトハウスなど名門ホールでのリサイタル、 Санктペテルブルク・フィル、バップアローフィル、スペイン放送響など世界各地のオーケストラとの共演を重ね、2006年にはスペインの伝説的作曲家ホアキン・ロドリゴの遺族の指名で、新たに発見された作品「ギターのためのトッカータ」をマドリッドで世界初演しました。

息をのみ美音と豊かな表現力、言葉を失うほどの



類いまれなるテクニック。その両手から繰り出される演奏は流麗で豊饒な音楽の海となり、風のホールの空間を満たしていくことでしょう。

世界的名手の神髄をじっくり味わうひとときを、どうかお聴き逃しなく。

LEO 箏リサイタル SHIFT ~新しい伝統~

9月14日(土) 15:00開演

チケット発売日 会員5月21日(火) / 一般5月28日(火)

全席指定 託児あり *未就学児は入場できません。

会員S席4,050円・A席3,150円
一般S席4,500円・A席3,500円
O-70(70歳以上/A席限定)3,150円
U-23(23歳以下/A席限定)2,500円

*U-23の中学生以上の方およびO-70ご利用の方は、入場の際に身分証明書のご提示をお願いいたします。

♪曲目 半田弘: さくら替手五段

坂本龍一: 1919

坂本龍一: 戦場のメリークリスマス

今野玲央: Deep Blue ほか

LEO
(箏)



箏の新たな可能性を追求し、未来を拓く
邦楽界の新星、風のホールに再び登場

ロー磨秀
(ピアノ)

伊藤ハルトン
(チェロ)



オーケストラとの共演などクラシック音楽とのコラボレーションに加え、ブルーノート東京、2022年にはSUMMER SONICへの出演を果たすなど、邦楽器の箏の固定概念を鮮やかに覆す幅広い演奏活動を展開している箏奏者のLEO。

同年には自作曲に加えて坂本龍一、吉松隆、坂東祐大、スティーヴ・ライヒの作品、ジャズのティグラン・ハマシアン、デトロイト・テクノのデリック・メイの作品などをエレクトロの要素も取り入れて発表するなど、自らの新境地と箏の新時代の幕開けを印象付けるアルバム『GRID//OFF』をリリースしました。「情熱大陸」「徹子の部屋」「題名のない音楽会」などのテレビ出演を通じて、世代を超えて新しい音楽

ファンも獲得。今、注目のアーティストの一人です。

今回のリサイタルでは、LEOの独奏に加えてチェリストの伊藤ハルトン、ピアニストのロー磨秀とのトリオ編成も楽しめる多彩なプログラムが予定されています。ロー磨秀は2021年にクラシックのアルバム、『Mélangé』でデビュー、シンガーソングライターとしての一面も持ち、2021年6月にはドラマ「大豆田とわ子と三人の元夫」(カンテレ/フジテレビ系列)の挿入歌の歌詞を担ったことでも話題のアーティストです。伊藤ハルトンはギター、チェロ両方でアーティストのバックでライブやスタジオのレコーディングに参加。果てしなく広がる、LEOの音楽の地平をこの日、一緒に旅してみませんか?

ベートーヴェン時代の2台のフォルテピアノによる
「ベートーヴェン四大ソナタ」—悲愴、月光、ワルトシュタイン、熱情—

川口成彦 フォルテピアノ・リサイタル

10月6日(日) 14:00開演

チケット発売日 会員5月22日(水) / 一般5月29日(水)

全席指定 託児あり *未就学児は入場できません。

会員 S席 4,050円・A席 3,150円

一般 S席 4,500円・A席 3,500円

0-70(70歳以上/A席限定) 3,150円

U-23(23歳以下/A席限定) 2,500円

*U-23の中学生以上の方および0-70ご利用の方は、
入場の際に身分証明書のご提示をお願いいたします。

川口成彦
(フォルテピアノ)
©Shin Matsumoto

使用楽器 その1



ワルター (太田垣至 復元)
A.Walter c.1795

使用楽器 その2



ブロードウッド (太田垣至 修復)
J.Broadwood and Son c.1800

♪曲目 【オール・ベートーヴェン・プログラム】

アレグレットハ短調 Wo053

ピアノ・ソナタ第8番ハ短調 op.13「悲愴」

ピアノ・ソナタ第14番嬰ハ短調 op.27-2「月光」

ピアノ・ソナタ第21番ハ長調 op.53「ワルトシュタイン」

ピアノ・ソナタ第23番ヘ短調 op.57「熱情」

第1回ショパン国際ピリオド楽器コンクール第2位(2018年)、ブルージュ国際古楽コンクール最高位(2016年)受賞のピアニスト、川口成彦が2020年、2022年に続いて、三鷹市芸術文化センター風のホールに三度目の登場です。

過去2回はそれぞれ1843年製プレイエルのフォルテピアノによる「オール・ショパン・プログラム」、シュベルトが終生にわたり愛用していたグラーフ製、ショパンが1830年に祖国を離れるまで傍らにあったブッフホルツ製のフォルテピアノと同じタイプの1820年製グレーバーのピアノでシュベルト晩年のソナタ、若きショパンの天才性とひらめき、ロマンティックな詩情をたたえた作品を披露しました。

今回は、ベートーヴェンの時代の2台のピアノを用いて、彼の四大ピアノ・ソナタを演奏します。若き日のペー

トーヴェンが愛用した、ウィーン式アクションによるアントン・ワルターのフォルテピアノ(1795年頃のモデル)の復元楽器、現代のピアノに通じるアクションを持つロンドンの製作家ジョン・ブロードウッドによるオリジナルのフォルテピアノ(1800年頃のモデル:修復楽器)がこの日、川口とともに舞台上上がります。

ベートーヴェンが当時最先端のピアノ(フォルテピアノ)に触発され、その楽器の性能と魅力を最大限にいかした曲を作る一方で、ピアノの製作家は彼の要望に応えるべく、改良を重ねながら楽器を作っていました。ベートーヴェンのピアノ・ソナタの歴史が、ピアノの変遷と重なると言われるゆえんです。

本公演は、このことを実感する特別なコンサートになることでしょう。どうぞご期待ください。

関連企画

フォルテピアノの魅力3—ピアノの変容と共に時代を駆け抜けた作曲家、ベートーヴェン

本公演で使用される2台のフォルテピアノの復元、修復を手掛けた太田垣至さんを講師にお迎えし、それぞれの楽器の仕組みや音の違いをわかりやすく解説していただき、ベートーヴェンとピアノ、楽器製作家の密接な関係をひも解いていきます。若手フォルテピアノ奏者によるデモ演奏で二つの楽器の聴き比べも体験できる講座です。

10月5日(土) 14:00-15:30 会場 三鷹市芸術文化センター 風のホール (舞台上に客席設置予定)

講師 太田垣至 (フォルテピアノ/製作家・修復家) 【ゲスト】 飯島聡史 (フォルテピアノ演奏) *川口成彦さんの出演はありません。

【定員】 30人 【受付開始日】 会員5月22日(水) / 一般5月29日(水) *申込方法等、詳細は財団HPをご覧ください。

【参加費】 本公演のチケット持参の方は無料 *関連企画のみご希望の方は1,000円(U-23は500円)を当日お支払いください。

「かつてこれほどまでにリコーダーが軽々と、ダイナミックに演奏されたことはなかった」(コリエレ・デ・ラ・セーラ紙/イタリア)

シュテファン・テミング リコーダー・リサイタル「サウンド・ストーリーズ」

リコーダーの超絶技巧 大爆発!!

10月12日(土) 15:00開演

チケット発売日 会員5月22日(水) / 一般5月29日(水)

全席指定 託児あり *未就学児は入場できません。

会員 S席 3,600円・A席 2,700円

一般 S席 4,000円・A席 3,000円

0-70(70歳以上/A席限定) 2,700円

U-23(23歳以下/A席限定) 2,500円

*U-23の中学生以上の方および
0-70ご利用の方は、入場の際に
身分証明書のご提示をお願いいたします。

シュテファン・
テミング
(リコーダー)
©Harald Hoffmann



♪曲目

モンテヴェルディ:「かくも甘い苦悩を」「あの高慢な眼差しを」

アルヴォ・ペルト:エストレントラー(2006)

ヤコブ・ファン・エイクの「Lof-zangh Mari」による即興

ヤコブ・ファン・エイク:天にまします我らの父よ

ヤコブ・ファン・エイク:アマリッリ麗し

トマス・コッペル: And I know you are Remembering, you Distant Boy(1992)

トマス・コッペル: And later on, in the Place that no one Knows (ほか)

マルグレート・ケール
(バロック・ハープ)



誰もが一度は手にする楽器、リコーダー。あの見慣れた小さな楽器が天才の手にかかれば、あら不思議! 驚くほど自在な音楽が立ち上ります。

シュテファン・テミングは1978年、南アフリカ共和国ケープタウン生まれ。鮮やかな技巧を駆使したスリリングでダイナミックな演奏、この上ない美音が高く評価されており、巨匠フランス・ブリュッヘン(1934-2014)の再来とも称される現代屈指のリコーダー奏者です。

今回披露されるのは、バロック・ハープのスペシャリスト、マルグレート・ケールと共に贈る「サウンド・ストーリーズ」です。時代を超えて愛されるバロック音楽のい

わば“絶対的なハイライト”となる作品の間に間奏曲のように挿入される現代曲はどれもが大変美しく、コンサートをより多彩でエキサイティングなものにしてくれるでしょう。本公演のプログラムは、インターネットで音楽をストリーミングする現代の「プレイリスト」を想起させる画期的なもの。これらの作品をテミングがドイツから持参する10本以上のリコーダーで縦横無尽に吹きまくるさまはまさしく「変幻自在」。

リコーダーの無限の可能性、強烈な個性に誰もが仰天するようなコンサートをどうぞお楽しみに。

リコーダーについて知りたかったこと、全部のせちやう!

関連企画

こどものためのコンサート&ワークショップ「すてきなテミングおじさんのリコーダー」

“テミングおじさん”が、リコーダーで何ができるのか、リコーダーから音楽家はどんなインスピレーションを受けるのかなど、遊び心たっぷりに紹介し、いろいろなサイズや形のリコーダーを使って中世から現代までの音楽を演奏します。みなさんはただ聴くだけでなく、質問したり、クイズに答えたり、それからいっばい笑ったりして楽しめます! ワークショップでは、テミングさんと一緒にリコーダーの合奏を楽しみましょう!

10月12日(土) 11:30開講 (休憩なし12:15終了予定) 会場 三鷹市芸術文化センター 風のホール (舞台上に客席設置予定)

【対象】 小学生から中学生までの方 【定員】 20人 講師 シュテファン・テミング (リコーダー奏者) *通訳あり

【受付開始日】 会員5月22日(水) / 一般5月29日(水) *申込方法等、詳細は財団HPをご覧ください。

【参加費】 本公演のチケット持参の方、関連企画参加者ご家族の方は無料 *関連企画のみご希望の方は1,000円(聴講のみの方は500円)

音楽

16

芸術文化センター風のホール

音楽

15

芸術文化センター風のホール

音楽

音楽

15

芸術文化センター風のホール

音楽

太宰治展示室 三鷹のこの小さい家

太宰文学と美術のまじわり

企画展示

8月18日(日)まで開催中

会場 太宰治展示室 三鷹のこの小さい家
(三鷹市美術ギャラリー内)

観覧時間: 10:00-18:00 観覧無料
休館日: 月曜日、5/23(木)~5/31(金)、
7/9(火)~7/12(金)、7/16(火)、8/13(火)

本展では、小館善四郎、根市良三、阿部合成、齋藤潤、久富邦夫らとの交流をとおして、美術に造詣を深めた太宰治の芸術性に迫ります。太宰作品のなかで美術をモチーフにした作品をはじめ、自ら絵筆を執った油絵や画家による装幀の初版本など多彩な資料をご覧ください。



太宰治賛、齋藤潤画『風景』
昭和14、15年ごろ / 油絵・スケッチボード / 津島家寄託
齋藤のアトリエで制作したもの。



●太宰治展示室 三鷹のこの小さい家 (三鷹市美術ギャラリー内)
〒181-0013 三鷹市下連雀3-35-1 *JR三鷹駅(南口)前CORAL5階 Tel: 0422-79-0033
問合せ 太宰治文学サロン Tel & Fax: 0422-26-9150

太宰治作品朗読会

【定員】各回25人 参加費無料



八十川真由野
写真提供: 文学座



林田一高
写真提供: 文学座

第170回

6月21日(金) 18:00開演 (18:50終演予定)

出演 八十川真由野、林田一高 (文学座所属俳優) 朗読作品 「グッド・バイ」
複数の愛人と手を切ろうとする好色の編集者 田島を林田さん、絶世の美女ながらダミ声の女性キヌ子を八十川さんの配役でお届けします。舞台・映画の原作としても親しまれている、太宰治の未完絶筆「グッド・バイ」を朗読でお楽しみください。



写真提供: 文学座

第171回

7月19日(金) 18:00開演 (18:50終演予定)

出演 越塚学 (文学座所属俳優) 朗読作品 「新樹の言葉」
舞台、CM、文学座アトリエにて開催される朗読会などで幅広く活躍している越塚学さん。二度目の出演となる今回は太宰治の中期の代表作を初披露します。

申込締切 第170回 6月6日(木) 必着 / 第171回 7月4日(木) 必着 *申込は各回につき、お1人様1通のみ *申込多数の場合は抽選

申込方法 往復はがきで下記申込先「太宰治朗読会係」宛てにお送りください。往復はがきに①ご希望の回、②参加者氏名(2人まで)、③代表者の住所・電話番号を、返信はがきに宛先をご記入ください。

申込・問合せ ●太宰治文学サロン
〒181-0013 三鷹市下連雀3-16-14 グランジャルダン三鷹1階 Tel: 0422-26-9150 入館無料
開館時間: 10:00-17:30 休館日: 月曜日(月曜日が休日の場合は開館し、休日を除く翌日・翌々日が休館)

茶道体験教室

お茶の点て方など、
茶道の基本的な作法を体験できる講座です。

第2回 裏千家(立礼) 7月28日(日) 14:00-16:00

*第2回は椅子に座りテーブルでお茶をいただく立礼です。

講師 三鷹市茶道連盟

【定員】15人 【対象】茶道未経験者(小学3年生以上)

【参加費】700円/1人 【持ち物】白足袋か白い靴下

申込締切 6月21日(金) *往復はがきは消印有効

今後の開催日程

第3回 裏千家(立礼) 9月7日(土)、第4回 表千家 12月15日(日)

第5回 裏千家 2025年2月2日(日)、第6回 煎茶(立礼) 2025年3月9日(日)

*詳細はMARCL+で順次お知らせいたします。



茶道体験教室 申込フォーム▲

華道体験教室

季節のお花を使い、
生け花の基本的な作法を体験する講座です。

第2回 8月3日(土) 14:00-16:00

講師 三鷹市華道連盟

【定員】12人 【対象】華道未経験者(小学3年生以上)

【参加費(1人)】小学3年生~6年生 800円
中学生以上 1,200円

【持ち物】台布巾

申込締切 7月5日(金) *往復はがきは消印有効

今後の開催日程

第3回 2025年2月16日(日) *詳細はMARCL+で順次お知らせいたします。



華道体験教室 申込フォーム▲

申込方法 往復はがきまたは申込フォームから希望講座ごとにお申し込みください。

往復はがきは、下記申込先「(希望講座名)係」宛てにお送りください。

往復はがきに、①参加希望人数(2人まで)、②参加者全員の氏名・年齢、③代表者の住所、④代表者の電話番号を、返信はがきに宛先をご記入ください。

*申込多数の場合は抽選 *申込締切後、1週間程度で返信はがきもしくはメールにて抽選結果をご連絡します。

*申込は各事業につき、いずれかの申込方法でお1人様1回限り *各回完結で、連続する内容ではありません。

申込・問合せ

●みたか井心亭

Tel: 0422-46-3922

〒181-0013 三鷹市下連雀2-10-48

*JR三鷹駅南口から徒歩15分



企画展示 **三鷹市吉村昭書齋開館記念**

三鷹で暮らした吉村昭 三鷹市収蔵資料展

2025年**1月13日(月・祝)**まで開催中 観覧時間：10:00-17:30
*会期中、展示替えあり *書齋棟での展示となるため、入館料(100円)が必要です。



愛用の文房具
(吉村家寄託)



吉村昭揮毫皿
「光風動春」
(三鷹市蔵)

2024年3月9日に開館した三鷹市吉村昭書齋では、開館記念として三鷹市で収蔵する吉村昭関連資料を、展示替えを行いながら一年を通して公開しています。開館にあたり吉村家よりお預かりした万年筆などの愛用品をはじめ、代表作「破獄」の原稿、さらに吉村が近所の親しい友人に送った揮毫入りの皿や書簡などから、吉村の作品の魅力のみならず人柄も伝わる資料の数々をお楽しみください。

また、吉村が地域の歴史を知る人物にインタビューを行った記事が掲載されている地域誌「井之頭新報」(井之頭町会蔵)は、吉村の作品執筆とは離れた仕事のひとつとして、必見の資料です。この機会にぜひ、足をお運びください。

● **三鷹市吉村昭書齋**

〒181-0001 三鷹市井の頭3-3-17 *京王井の頭線「井の頭公園駅」から徒歩3分 Tel:0422-26-7500
開館時間：10:00-17:30 休館日：月曜日(月曜日が休日の場合は開館し、休日を除く翌日と翌々日が休館)
入館料：交流棟無料、書齋棟100円 *中学生以下、障害者手帳持参の方とその介助者、校外学習の高校生以下と引率教諭は無料
*「東京・ミュージアムぐるっとパス2024」利用者は無料 *年間パスポート300円(購入日から1年間有効。受付にて販売)

おはなし会

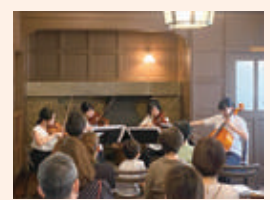
おとぎ話に出てくるような洋館で、おはなしを聴く楽しいひと時をお過ごしください。

第61回 6月8日(土) 14:00-14:30 内容 絵本の読み聞かせ、紙芝居など
会場 三鷹市山本有三記念館 1階展示室A
語り手 おはなしあずきの会(三鷹市立図書館を中心に活動されているボランティアの皆さま)
【対象】 未就学児から小学1年生程度 *申込不要、直接ご来館ください。
【参加費】 無料 *未就学児は、保護者同伴でお越しください。*同伴の保護者は、入館料(300円)が必要です。



アフタヌーン・ミニコンサート

7月21日(日) 15:00-15:30 【定員】25人 【参加費】300円(入館料)
会場 三鷹市山本有三記念館 1階展示室A
出演 みたかジュニア・オーケストラ(MJO)有志 *プログラムは、決まり次第ホームページでご案内いたします。
申込方法 電話予約 *先着制
申込期間 5月28日(火) 10:00から開催日当日の正午まで



夏休み子ども向けイベント

「文選」おしごと体験

～「活字」を組み合わせて「ドット文字」をつくってみよう～

「路傍の石」の主人公、吾一少年が経験した「文選」という仕事を体験してみませんか? 文字を彫り込んだ金属製の「活字」と活版印刷機を使って、オリジナルの「菜づくり」、パソコンや初期のゲームで使用されている「ドット文字」づくりにチャレンジできるワークショップです。製作物はお持ち帰りいただけます。



7月27日(土) 13:00-15:00 参加費無料 *教材費などもかかりません。

会場 三鷹市芸術文化センター地下1階 第5創作室(三鷹市上連雀6-12-14)

講師 中野好雄(中野活版印刷店主)

【対象】 小学生 *2年生以下は保護者同伴 **【定員】** 10人

申込方法 電話予約 *先着制

申込期間 6月11日(火) 10:00から開催日当日の正午まで

申込・問合せ 三鷹市山本有三記念館 Tel:0422-42-6233

ドット文字であらわすと、三鷹の鷹の字はこんな感じ♪



自由研究にピッタリ♪

夏休み子ども向けイベント

山本有三ってどんなひと?

～洋館を探検しながら、山本有三を知ろう!～

スタッフが、普段は公開していないバルコニーや屋根裏部屋もご案内! 記念館を探検しながら、山本有三や、建物についてくわしくなっちゃおう!

8月3日(土)・4日(日) 各回 10:00-11:30

参加費無料 *同伴の保護者は、入館料(300円)が必要です。

会場 三鷹市山本有三記念館

【対象】 小学生 *2年生以下は保護者同伴 **【定員】** 各回5人

申込方法 電話予約 *先着制

申込期間 6月11日(火) 10:00から各開催日前日の17:00まで



企画展

山本有三 住まいの履歴 —活動を支えた家—

9月1日(日)まで開催中



武蔵野の家

● **三鷹市山本有三記念館** 〒181-0013 三鷹市上連雀2-12-27 Tel:0422-42-6233

開館時間：9:30-17:00 休館日：月曜日(月曜日が休日の場合は開館し、休日を除く翌日・翌々日が休館)

入館料：300円(20名以上の団体200円) *中学生以下、障害者手帳持参の方とその介助者、校外学習の高校生以下と引率教諭は無料
*「東京・ミュージアムぐるっとパス2024」利用者は無料 *年間パスポート1,000円(購入日から1年間有効。受付にて販売)



スポーツボランティア支援事業 普通救命講習会

スポーツイベントでの活動の際に役立つ、窒息の手当、心肺蘇生、AEDの使用法、止血の方法など、救急車が到着するまでに必要な応急手当について学んでみませんか。いざという時のために役立ちます。この機会にぜひご参加ください。

7月25日(木) 9:30-12:30

会場 三鷹市生涯学習センター ホール

*講習修了時には東京消防庁より、救命技能認定証が交付されます。

講師 三鷹消防署

【定員】 25人 *申込多数の場合は抽選 **【参加費】** 無料

【対象】 16歳以上の三鷹市民(在勤・在学含む)で、スポーツボランティアに興味のある方

【持ち物】 動きやすい服装(実技があるためスカートは不可)、ふた付きの飲み物、筆記用具

申込方法 講座申込システム **申込期間** 6月11日(火)～7月9日(火)



ちびっこ水遊び教室 開催!!

親子で楽しく水と触れ合いましょう。簡単にできる水遊びを体験します。ちびっこ水遊び教室をきっかけに、同じ年頃の子どもたちや保護者の方々とも友達になれるチャンスです。

6月29日(土)・30日(日) *2日間連続の教室です。

各日 10:00-11:30 **会場** SUBARU総合スポーツセンター プール

【対象】 三鷹市内在住・在園の幼児と保護者(お子さま1人に対して必ず保護者1人参加)

*2018年4月2日～2021年4月1日生まれの未就学児

【定員】 60組(年少、年中、年長の各20組) *申込多数の場合は抽選 **【参加費】** 1組 1,000円(1日につき1組500円)

【持ち物】 水着、バスタオル2枚、シューズロッカー代 100円(返還式)、更衣室ロッカー代 100円(返還式)、水泳帽* (年少:白色、年中:赤色、年長:黄色) *水泳帽の前面に、ひらがなで氏名を書いた布を縫い付けてください。

申込方法 講座申込システム **申込期間** 5月26日(日)～6月9日(日)

*ご兄弟や双子の場合もそれぞれ申込が必要です。(お子さま1人に対して必ず保護者1人参加)

令和7年度 三鷹市民大学総合コースで学ぶ

分野・学習テーマ募集 分野検討委員会メンバー募集

“学びのタネは、暮らしの中に。”

三鷹市民大学総合コースは市民の皆さんが主体となり企画・運営を行う年30回の講座です。令和7年度に開講する5コースの分野を検討するため、分野と学習テーマを募集します。皆さんが学びたいと思うことや、地域課題について一緒に考えてみませんか？

*学習テーマの提案は、お一人3テーマまで。提案理由を必ずご記入ください。

1 分野・学習テーマを提案する

【分野の例】 環境、科学、教育、地域、芸術、社会、哲学、歴史、経済、政治、環境と科学、哲学・文化芸術、現代社会と政治、子育て・孫育て、教育・子育て、地域・暮らし、人生・生活 など

【学習テーマの例】 食と環境を守る、SDGs、日本の文化、少子高齢化、経済安全保障、メタバース、chat-GPT、AI、宗教と哲学、貧困・格差社会、憲法、戦争と平和、ジェンダー、メディアと政治、ウェルビーイング など

2 分野検討委員会にも参加する【全2回】 →みたか地域ポイント対象事業

6月15日(土) 14:00-16:30、6月22日(土) 14:00-16:00 **会場** 生涯学習センター ホール

【定員】 25人 *申込多数の場合は抽選 **【対象】** 16歳以上の三鷹市民(在勤・在学を含む)

【保育定員】 5人 *1歳～未就学児

申込方法 生涯学習センター窓口(9:00-19:00)・FAX(0422-43-0334)または講座申込システム

(共通) *申込用紙に、住所、氏名(ふりがな)、年齢、電話番号、希望する学習分野、学習テーマ、提案理由、分野検討委員会への参加の有無をご記入の上、お申し込みください。

申込締切 6月1日(土) *最終日は17:00まで

「みたか地域ポイント」についての詳細は、次のページ →

スポーツボランティア支援事業 熱中症対応講習会

スポーツをテーマとした「熱中症」の正しい知識や予防法を学んで、熱中症のリスクに備えましょう。「スポーツ活動中の水分補給」「からだ作りと栄養」等、暑さに負けない対策について学びます。熱中症による事故を未然に防ぐため、夏に向けて熱中症対策を学びましょう。



第1回 6月6日(木)、第2回 6月16日(日) 各回 10:00-11:00 *各回ともに同じ内容です。

会場 三鷹市生涯学習センター ホール **講師** 横山大輔(株式会社大家製薬工場 OS-1事業部)

【定員】 16人 *申込多数の場合は抽選 **【参加費】** 無料 **【持ち物】** 筆記用具

【対象】 16歳以上の三鷹市民(在勤・在学含む)で、スポーツボランティアに興味のある方

申込方法 講座申込システム **申込締切** 第1回 5月23日(木) / 第2回 6月4日(火)

● SUBARU総合スポーツセンター [HP] <https://www.mitakagenki-plaza.jp/sports/>
〒181-0004 三鷹市新川6-37-1 元気創造プラザ内 Tel: 0422-45-1113
開館時間: 9:00-22:00 休館日: 毎月第4月曜日(第4月曜日が休日の場合は開館し、休日を除く翌日)

● 講座申込システム <https://www.kouza.mitakagenki-plaza.jp>

● 三鷹市生涯学習センター [HP] <https://www.mitakagenki-plaza.jp/shogai/>
〒181-0004 三鷹市新川6-37-1 元気創造プラザ4階 Tel: 0422-49-2521
開館時間 9:00-22:00 休館日: 毎月第4月曜日(第4月曜日が休日の場合は開館し、休日を除く翌日)

● 講座申込システム <https://www.kouza.mitakagenki-plaza.jp>

三鷹市生涯学習センター



三鷹市生涯学習センター 夏の体験講座

受講料無料

三鷹市民大学ジュニアキャンパス2024

三鷹市民大学で講師をされた先生による、ジュニア世代の皆さんのためのスペシャル授業。
予備知識は必要ありません。分らないこと、初めてのことを一緒に楽しもう！

嘘はなぜ悪いんだろう？—哲学を体験しよう

7月21日(日) 10:30-14:20 会場 生涯学習センター ホール

【定員】20人 *申込多数の場合は抽選 【持ち物】筆記用具、昼食、飲み物

【対象】三鷹市内の小学4年生～中学生 (在学含む)

申込方法 講座申込システム 申込締切 6月26日(水)

講師
池田 喬
(明治大学文学部教授)



池田先生からみなさんへ

大学ってどんなところだろう？ 本当に大事なことを研究できる場所、と私なら答えます。
本当に大事な問題というのは、例えば、何のために学校に行くのか、嘘をつくのはいつも悪いのか、働かないことは本当にいけないのか、人生の意味とは何か、などです。学問のなかでも、最も長い歴史をもつ「哲学」は、これらの問題をじっくりと議論してきました。しかし、日本では哲学は大学までおあずけです。私は中学生の頃、本当に大事なことは教科書には書いていないことに気づきました。大学で哲学を知り、夢中で学びました。今は、大学で哲学を教えています。7月21日だけは「本当に大事な問題」と一緒に三鷹の小・中学生のもとに向かいます。

民主主義の学校—どうやって決めたらいいの？

7月28日(日) 10:00-12:00 会場 生涯学習センター ホール

【定員】30人 *申込多数の場合は抽選 【持ち物】筆記用具、飲み物

【対象】三鷹市内の小学4年生～高校生 (在学含む) *保護者見学可

申込方法 講座申込システム 申込締切 6月26日(水)

講師
五野井 郁夫
(高千穂大学経営学部教授)



五野井先生からみなさんへ

学校や家庭、友だちと何かを決めるとき、みなさんはどうしていますか？
何かをみなさんで選ぶときには意見が分かれたりすることってありますよね。意見のちがいはどうやってのりこえたらいいか迷いますよね。そういうとき、なんでも先生や保護者やえらい人に決めてもらうのでは、みなさんのしたいことや考えていることはうまく伝わるでしょうか？あるいは、もしみなさんのことはみなさんが何でも思うように決められるとして、好き勝手に決めていいのでしょうか？この授業では、みなさんにかかわる物事を決めるとき、どうすればそれぞれの自由を大切にしつつ、みなさん全員がしあわせになれるのかをともに考えてみましょう。

みたか地域ポイントって？

*詳細は専用WEBサイトをご覧ください。▶

三鷹市では、独自に発行する地域通貨「みたか地域ポイント」事業を行っています。
一部のボランティア活動やイベントに参加した方に地域ポイントの付与を行っています。



- 三鷹市生涯学習センター [HP] <https://www.mitakagenki-plaza.jp/shogai/>
〒181-0004 三鷹市新川6-37-1 元気創造プラザ4階 Tel: 0422-49-2521
開館時間 9:00-22:00 休館日: 毎月第4月曜日(第4月曜日が休日の場合は開館し、休日を除く翌日)
- 講座申込システム <https://www.kouza.mitakagenki-plaza.jp>

三鷹市生涯学習センター 夏の体験講座

受講料無料

ダンスの楽しさを感じよう はじめてのバレエ

(三鷹市芸術文化協会連携事業)



*写真は今回の会場とは異なります。

気持ちを伝えるときに、バレエは声を使わずカラダで表現します。自分では「カラダが堅い」、「ダンスは苦手」と思っている人でも大丈夫。サポートして下さるのは洋舞連盟の皆さんです。ダンスの楽しさを体験しましょう！

7月15日(月・祝) 14:30-16:00 会場 生涯学習センター ホール

【定員】30人 *申込多数の場合は抽選 【対象】三鷹市内の小中学生 (在学含む) *保護者見学可

【服装】靴を脱いで靴下で踊るため、汚れても良い靴下(化繊素材は滑るため綿が多いのがお薦め)で、運動ができる服装でご参加ください。長い髪はゴムで結んでください。

【持ち物】飲み物、汗拭きタオル

申込締切 6月20日(木) 申込方法 講座申込システム

三鷹市生涯学習センター 夏の体験講座

チャレンジ! 陶芸講座



粘土から、世界でたったひとつの食器を作ってみませんか？日頃、生涯学習センターで活動している陶芸グループの方々講師となって、作品作りをサポートします。身近な食器を作ることで、ものづくりの楽しさや難しさを体験してみましょう！

7月21日(日) 成形、削り、仕上げ 8月4日(日) 釉掛け、絵付け、本焼き

【全2回】各日9:30-11:30 会場 生涯学習センター 創作室1 講師 陶芸グループの皆さん

【定員】12人 *申込多数の場合は抽選 【参加費】500円(全2回)

【対象】三鷹市内の小学4年生～中学生 (在学含む)

申込方法 講座申込システム 申込期間 5月19日(日)～6月23日(日)

三鷹市生涯学習センター 夏の体験講座

受講料無料

日本無線株式会社協力 ラジオ工作教室

ラジオの音が出る仕組みを知っていますか？エナメル線を巻いたり、はんだ付けをしたり、ものづくりの楽しさを体験して自分で作ったラジオの音を聴いてみよう。日本無線株式会社のスタッフの方が丁寧に教えてくれるので、気軽に参加してね。



ワイドFM対応 AM/FMラジオ

8月3日(土) 午前の回9:30-12:00/午後の回13:30-16:00

会場 生涯学習センター ホール 講師 日本無線株式会社スタッフ

【定員】各回16人 *申込多数の場合は抽選、初めての方優先

【対象】三鷹市内の小学4～6年生 (在学含む)

申込期間 5月30日(木)～6月30日(日) 申込方法 講座申込システム

三鷹市芸術文化センター 風のホール

セバスチャン・ジャコー (フルート) & 吉野直子 (ハープ) デュオ・リサイタル 6月23日(日) 14:00 開演 チケット発売中 託児あり

New! 風のホールでピアノを弾こう! スタインウェイ編 申込締切日 7月3日(水)・4日(木)・8月1日(木) 6月2日(日) P27

フランチェスコ・トリストアーノ ピアノ・リサイタル 7月7日(日) 14:00 開演 チケット発売中 託児あり

New! トウキョウ・ミタカ・フィルハーモニア 第89回定期演奏会 7月27日(土) 15:00 開演 託児あり チケット発売日 会員5月22日(水)/一般5月29日(水) P11

New! マルシン・ティラ ギター・リサイタル 9月8日(日) 14:00 開演 託児あり チケット発売日 会員5月21日(火)/一般5月28日(火) P13

New! LEO 箏リサイタル SHIFT~新しい伝統~ 9月14日(土) 15:00 開演 託児あり チケット発売日 会員5月21日(火)/一般5月28日(火) P14

New! 川口成彦 フォルテピアノ・リサイタル 10月6日(日) 14:00 開演 託児あり チケット発売日 会員5月22日(水)/一般5月29日(水) P15

New! シュテファン・テミング リコーダー・リサイタル 「サウンド・ストーリーズ」 10月12日(土) 15:00 開演 託児あり チケット発売日 会員5月22日(水)/一般5月29日(水) P16

三鷹市芸術文化センター 星のホール

桃月庵白酒 三遊亭兼好 二人会 [完売] 5月18日(土) 14:00/18:00 開演

CINEMA SPECIAL スクリーンで観たい、チャップリン 午前の部 11:00/午後の部 14:00 上映開始 5月25日(土)『キッド』 チケット発売中 P10

New! 7月27日(土)『モダン・タイムズ』 託児あり チケット発売日 会員5月23日(木)/一般5月24日(金)

小松台東『デンキョー!』 5月31日(金)~6月9日(日) 全13公演 P7-8 チケット発売中 託児あり *6/1(土)のみ

New! 第23回 太宰を聴く 出演 吹越満 6月16日(日) 14:00 開演 託児あり チケット発売日 会員5月26日(日)/一般5月30日(木) P9 お1人様 4枚まで

柳家さん喬 独演会 チケット発売中 託児あり 6月22日(土) 14:00/18:00 開演

古今亭菊之丞 古今亭文菊 二人会 [完売] 7月13日(土) 14:00 開演

New! 三鷹のこども寄席 その24 桂宮治さんの落語で、大笑いするのだ! 7月14日(日) 託児あり *小学生以上の回のみ P6 ●未就学児の回 11:00 開演 ●小学生以上の回 14:00 開演 チケット発売日 会員6月6日(木)/一般6月7日(金) *「未就学児の回」「小学生以上の回」ともに、大人の方のみのご入場はご遠慮ください。

New! 柳家喬太郎 みたか勉強会 8月3日(土) 14:00/18:00 開演 託児あり チケット発売日 会員6月8日(土)/一般6月12日(水) P4 お1人様 合計2枚まで

New! 立川志らく 独演会 お1人様 2枚まで 8月24日(土) 14:00 開演 託児あり チケット発売日 会員6月22日(土)/一般6月26日(水) P5

New! 桃月庵白酒 独演会 お1人様 4枚まで 9月14日(土) 14:00 開演 託児あり チケット発売日 会員6月22日(土)/一般6月26日(水) P5

三鷹市芸術文化センター

New! 夏休み子ども向けイベント 「文選」おしごと体験 7月27日(土) 13:00-15:00 申込期間 6月11日(火) 10:00から開催日当日の正午まで P20

New! 三鷹市芸術文化センター 全部見てくださいツアー P4 7月31日(水) 午前の回 10:00-12:30/午後の回 14:00-16:30 申込締切日 会員6月6日(木)/一般6月7日(金)

三鷹市公会堂 光のホール

New! 三鷹市公会堂 探検ツアー P3 7月6日(土) 申込締切日 6月15日(土) 午前の回 10:00-11:30/午後の回 14:00-15:30

New! ファミリーコンサート in 光のホール 赤ちゃんからのクラシック 8月25日(日) 14:00 開演 P12 チケット発売日 会員6月4日(火)/一般6月5日(水)

三鷹市美術ギャラリー

New! 展覧会 三鷹市美術ギャラリー収蔵作品展V 【前期】6月1日(土)~7月7日(日) 【後期】7月13日(土)~8月18日(日) P1-2 10:00-20:00 *入館は19:30まで

太宰治展示室「三鷹の此の小さい家」 企画展示 太宰文学と美術のまじわり 8月18日(日)まで 10:00-18:00 P17

みたか井心亭

New! 茶道体験教室 各回 14:00-16:00 第1回 6月23日(日)、第2回 7月28日(日) P18 申込締切日 第1回 5月24日(金)/第2回 6月21日(金)

New! 華道体験教室 第2回 8月3日(土) 14:00-16:00 P18 申込締切日 7月5日(金)

三鷹市山本有三記念館

企画展 山本有三 住まいの履歴 一活動を支えた家一 9月1日(日)まで 9:30-17:00

New! おはなし会 P19 第61回 6月8日(土) 14:00-14:30

New! アフタヌーン・ミニコンサート P19 7月21日(日) 15:00-15:30 申込期間 5月28日(火) 10:00から開催日当日の正午まで

New! 夏休み子ども向けイベント 洋館探検「山本有三ってどんなひと?」 P20 8月3日(土)・4日(日) 各回 10:00-11:30 申込期間 6月11日(火) 10:00から各開催日前日の17:00まで

太宰治文学サロン

P17 太宰治作品朗読会

New! 第170回 6月21日(金) 18:00-18:50 申込締切日 6月6日(木)

New! 第171回 7月19日(金) 18:00-18:50 申込締切日 7月4日(木)

三鷹市桜井浜江記念市民ギャラリー

New! 三鷹市美術ギャラリー収蔵作品展V 山本正展 具象・抽象・「具象」 6月8日(土)~7月15日(月・祝) 10:30-17:30 P3

三鷹市吉村昭書斎

企画展示 三鷹市吉村昭書斎開館記念 三鷹で暮らした吉村昭 三鷹市収蔵資料展 P19 2025年1月13日(月・祝)まで 10:00-17:30

SUBARU 総合スポーツセンター

New! ちびっこ水遊び教室 6月29日(土)・30日(日) 各日 10:00-11:30 P22 申込期間 5月26日(日)~6月9日(日)

三鷹市生涯学習センター

New! 熱中症対応講習会 各回 10:00-11:00 第1回 6月6日(木)、第2回 6月16日(日) P21 申込締切日 第1回 5月23日(木)/第2回 6月4日(火)

New! 令和7年度 三鷹市民大学総合コース 分野検討委員会メンバー募集 [全2回] P22 6月15日(土) 14:00-16:30 申込締切日 6月1日(土) 6月22日(土) 14:00-16:00

New! ダンスの楽しさを感じよう はじめてのバレエ 申込締切日 7月15日(月・祝) 14:30-16:00 6月20日(木) P24

三鷹市民大学

ジュニアキャンパス2024 P23 7月21日(日) 10:30-14:20 申込締切日 6月26日(水)

7月28日(日) 10:00-12:00 申込締切日 6月26日(水)

New! チャレンジ! 陶芸講座 [全2回] P24 第1回 7月21日(日)、第2回 8月4日(日) 各日 9:30-11:30 申込期間 5月19日(日)~6月23日(日)

普通救命講習会

P21 7月25日(木) 9:30-12:30 申込期間 6月11日(火)~7月9日(火)

New! 日本無線株式会社協賛 ラジオ工作教室 P24 8月3日(土) 9:30-12:00/13:30-16:00 申込期間 5月30日(木)~6月30日(日)



公演事業では、特に表示のない場合、未就学児のご入場をお断りしています。このマークがついている公演には託児サービスがあります。料金：500円 定員：10人 対象：1歳~未就学児 お申し込み：各公演の2週間前までに芸術文化センターへ(先着順)

*チケット購入枚数に、制限のある公演があります。 *U-23利用の中学生以上の方、O-70利用の方は、公演当日に身分証明書をご持参ください。 *学生券をお求めの方は公演当日に学生証をご持参ください。 *公演内容等に変更になる場合もあります。 *営利を目的としたチケットの転売は固くお断りいたします。 *公演中止の場合を除き一度購入されたチケットの払い戻し・交換はできません。 *情報誌の作成中にチケットが完売となる場合もありますので、ご了承ください。 *申込を締め切った事業は掲載していません。 *風のホール2階席へのエレベーターはありませんので、階段をご利用ください。 *次号の MARCL 178は7月発行予定です。